

平成 17 年度卒業論文

女性をターゲットとした  
猟銃の彫刻のデザイン

Designs of the Hunting Guns Relieves aimed at the ladies market.

高知工科大学

物質・環境システム工学科

1060028 北村 裕子

指導教員 : 堀澤 栄 講師

## 1. 要約

ミロクグループの銃砲事業グループに所属する(株)ミロク工芸では、猟銃の重要な部品であるレシーバーやトリガーなどの彫刻を行っている。主にグレードの高い猟銃に施される彫刻の特徴として、狩猟のターゲットとなる鳥獣などの動物の彫刻、パーツ全体に唐草模様や花の模様が入った彫刻のデザインが多いことが挙げられる。(株)ミロク工芸で施される彫刻のデザインはアメリカ向けを意識した華美なものが多い。しかしこれは、女性をターゲットとした彫刻のデザインとしては好まれないのではないかと考えられる。

本研究では、より女性に好まれる猟銃の彫刻のデザインの開発を目的とし、現行モデルのデザインを参考にしたものを含む 3 点のデザイン画を作成し、インターネットでアンケート調査を行った。

その結果、現行モデルを参考にしたデザインへの票が最も多く、シンプルなデザインよりも現行モデルに近い華美なものが猟銃の彫刻のデザインとして好まれていた。また、どのような彫刻を施してほしいかという問いに対し、女性らしい花の彫刻に次いで鳥獣の彫刻の支持が多く、猟銃という特殊な銃には猟を意識した彫刻も求められているということが明らかとなった。